



浜田市立旭小学校



令和5年度9月号

みんなで創る

かがやく旭小学校

文責 花田健司

かがやく姿満載の運動会

9月16日、予定通りの期日で、好天のもと、たくさんのご家族・来賓・地域の皆様にお越しいただき運動会を開催することができました。

朝、登校してくる子どもたちの様子がいつもと異なっているので声をかけると、多くの子どもが、「緊張します!」と話してくれました。私からは、「緊張しているってことは、頑張ろうと思っている証拠だよ」と伝えました。

今年は、鼓笛パレードでスタートしました。4～6年生の鼓笛隊の後ろから1～3年生が、旗を振って笑顔で行進しました。鼓笛隊のきりっとした演奏も素晴らしかったですし、その後のかわいらしい行進も和やかな気持ちになりました。



その後の開会式では、力強い児童代表あいさつ・選手宣誓が行われました。

プログラム1番「ラジオ体操」。練習の時から高学年を筆頭に手足が伸び全員がそろったすばらしい体操でしたが、本番も変わらず素晴らしかったです。子どもたちの正面で一緒にラジオ体操をしていただいた来賓の皆様の多くから、「美しかった」「すごい」等、お褒めのお言葉をたくさんいただきました。



プログラム2～4番の徒競走。緊張した子どもが多かったのではないかと思います。どの子も全力で最後まで走っていました。



プログラム5・6・8番の団体種目。各色で協力しながら、練習を進めてきました。競技の途中で、自分の組を励まし合いながら応援をする姿に感動しました。低学年の「おどって玉入れ」では、テントで応援する3～6年生も踊って声援し、会場が一体となりました。



プログラム7番「応援合戦」。子どもたちが、この日のために6年生を中心に1番準備をしてきたプログラムです。熱中症対策のため外での練習が限られ、本番1週間前になってもなかなか完成形が見えず、不安や焦りもあったのではないかと思います。そのような中でも、6年生は励まし合い、また、6年生が、下学年のよいところやがんばっているところをほめる姿が見られました。当日は、どの色も声を張り上げ、動きをそろえ、迫力のある応援合戦でした。



プログラム9番「二人三脚」。6年生の親子種目でした。ご家族で、笑顔で、でも真剣に、息の合った走りを見させていただきました。

そして、終盤のプログラム10～12番「リレー」。やはり盛り上がりました。真剣勝負です。全員が全力で走り、バトンをつなぎました。その迫力のおかげで、会場全体も大きな声援で包まれました。

閉会式を終え、振り返ると、あっという間の運動会でしたが、子どもたちのかがやく姿があふれる運動会で、なかなか興奮が収まりませんでした。

終了後は多くの方に片付けに参加していただき、短時間できれいに片付けました。本当にありがとうございました。



お知らせ【彼岸花が咲きました】



5月26日に5・6年生と地域の方で、島根あさひ社会復帰促進センター入口に植樹した彼岸花の第1号が、9月4日に発芽し、11日に開花したとの連絡が、センターの方からありました。9月21日には、たくさんの彼岸花が咲いていました。今年植樹した2段目の彼岸花が早く開花しているようです。これからもっと増えていくことと思います。



9月4日



9月11日



9月21日